



平成23年1月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成22年5月28日

上場会社名 株式会社ジーフット

上場取引所 名

コード番号 2686 URL <http://www.g-foot.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部博幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画本部長 (氏名) 秀島高広

TEL 052-732-7789

四半期報告書提出予定日 平成22年6月3日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年1月期第1四半期の業績(平成22年1月21日～平成22年4月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年1月期第1四半期	18,885	21.9	25	△92.3	2	△99.3	△78	—
22年1月期第1四半期	15,949	—	333	—	329	—	280	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年1月期第1四半期	△7.55	—
22年1月期第1四半期	34.03	30.62

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年1月期第1四半期	43,036	12,940	30.1	1,242.38
22年1月期	42,094	13,070	31.0	1,254.80

(参考) 自己資本 23年1月期第1四半期 12,940百万円 22年1月期 13,070百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年1月期	—	5.00	—	5.00	10.00
23年1月期	—	—	—	—	—
23年1月期 (予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成23年1月期の業績予想(平成22年1月21日～平成23年1月20日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	40,500	9.4	850	△9.5	825	△11.8	365	△29.7	35.04
通期	84,000	6.4	1,800	17.1	1,750	17.5	725	2.9	69.60

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年1月期第1四半期	10,417,350株	22年1月期	10,417,350株
② 期末自己株式数	23年1月期第1四半期	1,140株	22年1月期	1,140株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	23年1月期第1四半期	10,416,210株	22年1月期第1四半期	8,241,958株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間(平成22年1月21日～平成22年4月20日)におけるわが国の経済は、生産や株価に緩やかながら回復の兆しが見え、企業収益はやや回復基調にあります。失業率が未だ高い水準で推移するなど雇用情勢は厳しい状況が続く、個人消費も低迷するなど、国内経済は本格的な景気回復には至らず依然として厳しい状況が続いております。

当業界におきましても、個人所得の伸び悩みや雇用不安による消費者の生活防衛意識の高まりから低価格志向が強まり、これらを背景に企業間の価格競争は一層激しくなり、当社を取り巻く経営環境は厳しい状況で推移しました。

このような中、当社は、合併によるスケールメリットを創出し、消費者の多様な価値観に応えられる商品を提案してまいりました。

売上高につきましては、合併効果により188億85百万円(前年同期比21.9%増)となりました。

利益面につきましては、前年同期は会計処理方法の変更により営業利益、経常利益において一時的に3億21百万円のプラスの影響がありましたが、当第1四半期会計期間につきましては、上記会計処理方法の変更による影響はなく、営業利益25百万円(前年同期比92.3%減)、経常利益2百万円(前年同期比99.3%減)、四半期純損失78百万円(前年同期は四半期純利益2億80百万円)と概ね計画通りとなりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の財政状態は、総資産430億36百万円、純資産129億40百万円、自己資本比率30.1%、1株当たり純資産1,242円38銭となりました。なお、負債は前事業年度末と比較しますと10億71百万円増加しておりますが、これは短期借入金が増加が主たる要因であります。

当第1四半期末におけるキャッシュ・フローは、現金及び現金同等物(以下「資金」という。)が前事業年度末比13億55百万円減少し、当第1四半期末には39億20百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期末において営業活動の結果使用した資金は20億33百万円(前年同期比6億3百万円増)となりました。

これは主に、仕入債務の増加が前年同期に比べ減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期末において投資活動の結果使用した資金は3億81百万円(前年同期比3億39百万円増)となりました。

これは主に、貸付金は減少したものの定期預金の払戻による収入がなかったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期末において財務活動の結果得られた資金は10億59百万円(前年同期比11億1百万円減)となりました。

これは主に、短期借入金が増加が前年同期に比べ減少したことによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成23年1月期の業績予想につきましては、当第1四半期会計期間において概ね計画通り推移していることから、平成22年3月5日の決算発表時に公表いたしました業績予想から変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

(1) たな卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

(2) 税金費用の計算

税金費用については、原則として年度決算と同様な方法により計算しておりますが、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定し算出しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

2. 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年4月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年1月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,921,017	5,276,983
受取手形及び売掛金	456,838	438,030
売上預け金	2,799,249	2,521,471
商品	18,284,513	16,616,879
その他	1,948,681	1,967,382
流動資産合計	27,410,298	26,820,747
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,563,797	3,312,995
土地	1,307,359	1,307,359
その他(純額)	1,380,957	1,399,484
有形固定資産合計	6,252,115	6,019,840
無形固定資産	533,332	492,491
投資その他の資産		
敷金及び保証金	6,957,341	6,913,459
その他	1,894,525	1,859,242
貸倒引当金	△10,978	△10,978
投資その他の資産合計	8,840,889	8,761,723
固定資産合計	15,626,337	15,274,055
資産合計	43,036,636	42,094,802
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,854,038	16,608,774
短期借入金	5,700,000	4,000,000
1年内償還予定の社債	100,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	1,485,774	1,598,540
未払法人税等	75,496	419,949
店舗閉鎖損失引当金	28,669	39,329
ポイント引当金	206,388	205,816
賞与引当金	276,131	73,989
役員業績報酬引当金	48,220	37,560
その他	2,453,100	2,574,478
流動負債合計	27,227,819	25,758,437
固定負債		
長期借入金	2,637,500	3,020,000
退職給付引当金	24,869	23,403
役員退職慰労引当金	154,172	169,408
執行役員退職慰労引当金	4,220	3,525

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年4月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年1月20日)
その他	47,132	49,803
固定負債合計	2,867,893	3,266,140
負債合計	30,095,712	29,024,578
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,326,622	3,326,622
資本剰余金	3,157,030	3,157,030
利益剰余金	6,214,612	6,345,338
自己株式	△969	△969
株主資本合計	12,697,295	12,828,022
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	243,627	242,202
評価・換算差額等合計	243,627	242,202
純資産合計	12,940,923	13,070,224
負債純資産合計	43,036,636	42,094,802

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年1月21日 至平成21年4月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年1月21日 至平成22年4月20日)
売上高	15,493,893	18,885,259
売上原価	9,260,681	11,309,925
売上総利益	6,233,211	7,575,333
販売費及び一般管理費	5,899,633	7,549,616
営業利益	333,578	25,717
営業外収益		
受取利息	4,279	2,269
受取配当金	912	10
デリバティブ利益	15,391	713
その他	2,598	1,791
営業外収益合計	23,182	4,784
営業外費用		
支払利息	27,135	26,170
その他	622	1,940
営業外費用合計	27,758	28,110
経常利益	329,002	2,391
特別損失		
固定資産除却損	—	7,206
投資有価証券評価損	7,289	2,601
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	14,284
特別損失合計	7,289	24,093
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	321,713	△21,701
法人税等	41,235	56,943
四半期純利益又は四半期純損失(△)	280,478	△78,645

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成21年1月21日 至 平成21年4月20日)	当第1四半期累計期間 (自 平成22年1月21日 至 平成22年4月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	321,713	△21,701
減価償却費	173,345	242,094
売上債権の増減額 (△は増加)	△638,370	△296,585
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,002,569	△1,659,525
仕入債務の増減額 (△は減少)	850,150	245,264
その他	240,435	△189,666
小計	△1,055,296	△1,680,120
利息及び配当金の受取額	4,778	2,714
利息の支払額	△33,476	△35,257
法人税等の支払額	△346,276	△320,826
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,430,270	△2,033,489
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,000	—
定期預金の払戻による収入	2,002,000	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△906,974	△360,992
敷金及び保証金の差入による支出	△150,646	△98,578
貸付金の純増減額 (△は増加)	△1,000,000	100,000
その他	15,925	△22,082
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,695	△381,653
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,615,500	1,700,000
長期借入金の返済による支出	△321,266	△495,266
社債の償還による支出	△100,000	△100,000
配当金の支払額	△33,834	△45,556
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,160,399	1,059,177
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	688,432	△1,355,965
現金及び現金同等物の期首残高	4,273,261	5,275,983
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	69,519	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,031,213	3,920,017

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。